

ニューズレター雪氷北信越

No. 10 平成元年11月15日

日本雪氷学会北信越支部発行

目次

講演会・学習会・見学会の報告とお知らせ／機関誌4号の投稿文・広告の募集

講演会

新潟地区共催講演会報告

ラングウェイ教授を講師に迎えての講演会が長岡雪氷防災実験研究所との共催にて、下記の通り開催された。

記

講師：チェスター・ラングウェイ教授（ニューヨーク州立大学主任教授）

テーマ：地球環境問題における雪氷コア研究の役割

年月日：1989年9月29日（金）

場所：新潟県教職員互助会館『けさじろ荘』

参加者：41名

通訳：中尾正義（長岡雪氷防災実験研究所）

大物教授の名にふさわしい堂々たる風格の同教授は、登壇するや否や「御覧のように体が大きくて、スリッパが履けないので、ソックスで失礼します」と、まず聴衆をリラックスさせたあと、地球環境問題の現状について説明された。

次いで、グリーンランドにおいて1956年以来続けてこられたアイスコアの解析・実験研究の様子や、それから得られた結果などについて、スライドを交えて紹介された。その中で、これまで古環境を知る上で一般的にとられてきた、海底や湖底の堆積物を用いる方法に比べ、アイスコアによる方法の精度が高いことを力説された上で、特に1960年頃から硫酸イオン、メタン、二酸化炭素などの含有量が急激に増加していることを示された。

そして最後に、「アイスコアの研究をさらに発展させて行くには、もっと沢山の研究者が必要であり、特に、日本が北極、南極で活動を進めているのは喜ばしく、期待したい」と結ばれた。

この間、終始年齢（60才）を感じさせない実にエネルギッシュな講演で、講演後のいくつかの質問に対しても、一つ一つたっぷり時間をかけて、丁寧に答えておられたのが印象的だった。

小林俊市（長岡雪氷防災実験研究所）

学習会

福井地区第1回学習会の報告

9月30日(土)13:00~16:30、福井県立図書館において福井での初めての学習会が開かれた。参加者は21名。うち県外からも1名あったことは嬉しいことでした。内容は(1)福井工業大学前田教授の米国サック教授のペーパーをもとに、屋根の荷重のとりえ方の日米比較と最近の建築学会の作業報告。福井の雪の実状は国際的には(?)なかなか理解してもらえず、当分孤独な戦いが続くとか。(2)筆者の無散水融雪における舗装体内の熱流問題。現場サイドから見てヴィジュアルな形で熱の移動をとらえたかったわけです。(3)福井県雪対策技術センター宮本主査の無散水融雪の試験施工(S62~63)の紹介。実際に設計から工事まで担当したことによるいろいろな試みやノウハウがあるわけです。工事現場が学習会の会場のまん前にあることから即現場見学。うちのセンターのPRをさせていただきました。(杉森 記)

学習会

富山地区第5回学習会のお知らせ

日時：平成元年12月20日(水)18時~20時

場所：富山大学理学部中会議室(2階)

講師：①とやまの雪研究会 谷井文夫

話題：大沢野地区における雪山貯雪実験の経過と今冬の取り組み

②富山県水雪対策室 西島正博

話題：克雪用水利用による最適消流雪ネットワークシステムの調査
終了後懇親会(忘年会)を予定しています。

問い合わせ先：科学文化センター 石坂幹事(0764-91-2123)

または 富山大学 対馬(41-1271内線2522)

学習会

第2回石川地区学習会のお知らせ

「石川県の雪と融雪」

石川県地方の降積雪・融雪現象の特性と、その過程の物理モデルについて述べる。

講師：宇治橋康行 金沢大学工学部 助手
日時：平成元年12月16日(土) 15:00～17:00
場所：KKR・加賀 (金沢共済会館)
金沢市大手町2-32 (TEL 0762-64-3261)

問い合わせ先：金沢大学工学部土木建設工学科
宇治橋康行 助手 (TEL 0762-61-2101 内線231)
または、高瀬 信忠 教授 (TEL " 内線243)

講演会

第2回石川地区講演会のお知らせ

「雪氷学の基礎としての水、氷の性質とふるまい」

雪氷について種々の現象や対策を考える際、その基本となる水や氷について知っておくことも、その一助になると思われる。

水と氷の性質とふるまいについて、幾つかのトピックスを含めた話題を提供する。

講師：河田 修二 金沢大学理学部 教授
日時：平成元年12月23日(土) 15:00～17:00
場所：KKR・加賀 (金沢共済会館)
金沢市大手町2-32 (TEL 0762-64-3261)

問い合わせ先：金沢大学理学部物理学科
河田 修二 教授 (TEL 0762-62-4281 内線529)
または、金沢大学工学部 土木建設工学科
高瀬 信忠 教授 (TEL 0762-61-2101 内線243)

学習会

新潟地区第4回学習会のお知らせ

スポーツ科学から見たスキー雑学

運動生理学者であり、自ら滑降の選手でもある塩野谷先生より、科学的観点と経験から、スキーの変遷・スキー科学事情・スキーの心構え・力の入れ方などバラエティーに富んだスキー雑学をご講演致します。

講師:

日時: 平成元年12月16日(土) 15:00~17:00

場所: 新潟県教職員互助会『けさじろ荘』(長岡駅徒歩5分)

長岡市今朝白1-10-27 (tel.0258-33-7400)

終了後、忘年会を兼ねて懇親会を開催いたします。奮ってご参加下さい!

問合先: 長岡技術科学大学 建設系 小池俊雄 (0258-46600内線6124)

見学会

新潟地区見学会 予告

上越地区の雪氷研究施設を訪ねて

上越地区には、農林水産省北陸農業試験場や建設省土木研究所新潟試験所など、わが国の雪氷学研究の代表的な研究施設があります。雪深い2月にこれらの施設を訪ねて、研究担当の方からご説明を受け施設を見学することを目的として見学会を開催する予定です。申し込み手続きなどは、ニューズレターNo.11(1月上旬発行予定)にて、御案内いたします。乞うご期待。

日時: 平成2年2月2日(金) 全日(マイカーで見学します)

問合先: 長岡技術科学大学 建設系 早川典生 (0258-46600内線6117)

機関誌

『雪氷北信越4号』発行のお知らせと自由投稿文・広告の募集

北信越支部編集委員会(早川委員長)では、平成元年12月下旬に『雪氷北信越4号』の発行を予定しております。つきましては、下記の通り、随筆・評論的な自由投稿文を募集致しますので、奮って御投稿下さい。また、同誌に掲載する広告を募集致します。『雪氷北信越3号』57頁を御参照の上、ご連絡下さい。

記

1. 締切 : 平成元年12月2日(土) 必着

2. 字数 : 3000字程度(用紙は自由)

3. 送付先・問い合わせ先: 〒940-21 長岡市上富岡町1603-1

長岡技術科学大学建設系 小池俊雄(0258-46-6000, 内線6124)